

「あいつは本当にpingの通らないやつだ」

～IT用語流行語大賞～

流行語大賞「チョー気持ちいい」

アテネ五輪競泳金メダリスト、北島康介さんの「[チョー気持ちいい](#)」が流行語大賞に選ばれました。

今回の社長メッセージは、ちょっとやわからめですが、IT用語で流行語大賞があったら？という仮定の話をします。

IT業界に多い、駄洒落ネーミング

最近、話題の駄洒落ネーミングとしては、イーレッツ社のUSBクリスマスツリー「[線上のメリークリスマス](#)」や、海連社のUSB接続ディスプレイアダプタ「[サインはVGA](#)」などがあります。

イーレッツ社は、きっと社長が変わった人なのだと思いますが、他にも愉快的なネーミングだらけです。

USB携帯充電ケーブル「[充電一直線](#)」
CDシュレッダー「[記録喪失II](#)」

そんなイーレッツ社の中で私の一番のお気に入り、

パソコン静穏化キット「[駆動静か](#)」です。

IT業界は古くから駄洒落体質？

思えば、私も駄洒落ネーミングをしたことがあります。もう20年近く前のことですが。

それは、「大家さんの皮算用」というPC98向けソフトです。アパートを経営する大家さん向けに、いくら儲かるか、というシミュレーションをするソフトです。

当社の現在の主力サービスも「ZooT」（ズット）という名前で、これは、駄洒落とはちょっと違いますが、「ずっとつながるインターネット」から取った名前です。サーバー構築のためのサービス「MooT」（もっと）もはじめ、一時はこのまま、「 っと」に走ろうかと考えたこともありました。

もう少しで、モバイル用インターネット接続「ちょっと」（現在名 モバイルアクセス）、ストレージサービス「ごそっと」（現在名 マイぼしえっと）を発売する所でした。

会計ソフト「[勘定奉行](#)」や、「[一太郎](#)」も、駄洒落といえなくもないですね。

PC88に名前をつけた、それは「八重子」

では、いくつか駄洒落を並べてみます。

【バツファ野郎】

仕事をためる人のことを指す。用例：仕事をためた部下に向かって、「バカヤロー」と怒鳴るかわりに「バツファ野郎」と怒鳴る。「バカヤロー」よりも多少ソフトな感じになり、言われた側も落ち着く。

この用例は古典的名作です。

【pingが通らない】

pingとはネットワークに接続された機器が稼動しているかを調べるコマンド。Pingが通らないとは、反応がない、あるいは反応が遅いことを指す。転じて、反応の鈍いことを言う。用例「あいつは本当にpingの通らないやつだ」

これは当社のS社員が作った用例で、秀逸な作品です。

しかし、あまりにもマニアック。

うーん、こんなことでは、まだまだ流行語大賞は、取れませんね。